



鈴木哲也 教授

34 棟 210 (内線 : 42051) / Email : tsuzuki@mech.keio.ac.jp

学生居室 : 34 棟 209, 14 棟 B202A (内線番号 : 42070, 41042)

キーワード : ナノマテリアル / プラズマ技術 / 薄膜合成 / 高機能材料 / 医工産学連携

↓鈴木研HP↓



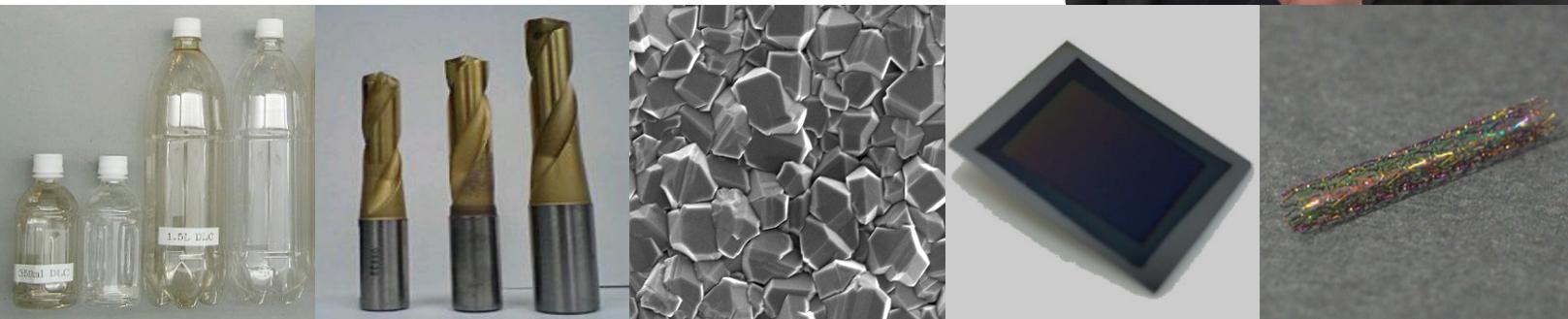
ナノ薄膜コーティング技術に基づくものづくりで産業に貢献する！

薄膜は既存製品に機能を付与することができることから、様々な分野で応用・実用化されています。鈴木哲也研究室では、以下の5つのグループに分かれて研究しており、幅広い分野での応用を可能にしています。現在は、自動車、鉄道、飲料容器・包装、加工機器、太陽電池、医療機器における実用化を目指し研究開発しています。1000分の1ミリほどの薄い材料で産業を変える楽しみを一緒に追求していきましょう。



情熱に満ちた学生たちが研究しています！

まずは研究室 (34棟2階209) へ見学にいらしてください！



大気圧

真空から大気圧へ、
薄膜を低コスト化！

これまで真空下でしか行われていなかった薄膜合成を大気圧下で実現することを目指しています。コーティング材料の低コスト化、生産性の向上により、幅広い産業分野への応用拡大が期待されます。

セラミックス

歴史あるセラミックスの
新たな可能性を開拓！

セラミックスは、耐酸化性・耐熱性・硬さに優れ、切削工具を始めとする過酷環境で使用される材料の性能を向上させることができます。長年産業を支えてきたセラミックスの新たな可能性を探求しています。

ダイヤモンド

気体から合成した
ダイヤモンドを産業へ！

ダイヤモンドは、安定な正四面体構造であるため、あらゆる方向からの圧力に耐えることができ、硬度・弾性率・熱伝導性・化学的安定性に優れています。切削工具や耐圧力部品への応用を目指しています。

太陽電池

高耐久・ウェアラブルな
薄膜太陽電池の開発！

ロボットや医療分野においてセンサーの需要が高まっており、太陽電池の薄膜化・軽量化が必要となっています。コーティング技術によってフレキシブル、かつ耐久性と安定性に優れた太陽電池を開発しています。

メディカル

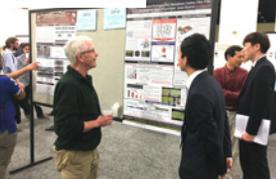
新規医療デバイス開発で
患者さんを笑顔に！

研究成果を最短距離で臨床現場へ届けるため、医療機関と連携を組み、技術開発を行なっています。生体内で使うデバイスの適合性の向上や生体と材料の反応機構の解明を目指して研究を進めています。

慶應テクノモール



国際学会発表



実験風景



夏合宿



研究室飲み会



ソフトボール大会

